

発 言 通 告 書

令和 7 年 9 月 9 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 門 田 寛 子

次のとおり通告します。

発言順位	6	受領日時	9 月 9 日 午前・午後 11 時 55 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	都市型ワイナリー整備による本市の活性化について	(1) 過去の答弁内容等の現状確認について ① 今年の秋頃のオープンとのことであったが、いつの予定か。 ② 酒類製造免許の取得状況について ③ ワイナリーにブドウを提供することが決定している生産者の数と提供量について ④ 新たに創出された雇用の人数について ⑤ 本市が承認した事業計画の内容と、現在の状況を比較した場合の変更部分について (2) 本市の農業が受ける経済的な効果について ① 現在予定している市内産ブドウ及び県内産ブドウの年間使用量と、ワイナリー全体に占める割合について ② ワイナリーに市内産ブドウを提供することが決定している生産者の数と年間生産量について ③ ワイナリーで活用を予定している市内の耕作放棄地の面積について ④ 本市の農業が受ける効果について (3) 本市の地域経済が受ける効果について ① 地域経済の循環効果額の内訳を問う。 ② ワイナリーが失敗した場合の本市の責任について
2	本市のインバウンドについて	(1) 外国人観光客への情報提供と周遊支援について ① 外国人観光客が松山空港から市内の観光地へスムーズに移動できるよう、市が取り組んでいることは何か問う。 ② 民間事業者と連携して、公共交通機関の乗り継ぎや支払い方法などについて、今後、多言語による案内やデジタル技術を活用した分かりやすい情報提供をどのように推進していくのか。 (2) 道後温泉や松山城での対応について

